

かがやきだより

NO.2

令和3(2021)年7月9日(金)

国立市立国立第一中学校

校長 山上 眞哉

かがやき

ST SA IY HK

IM (専門員)

自己理解に向けて

「そっか。僕はこうすると授業でも頑張ろうという気持ちになれるんですね」自分の成長を実感してくれた生徒の一言です。50分間集中して自分の席についていることが辛いと感じている生徒に、希望の光が見えた瞬間でした。

いつも特別支援教室『かがやき』の教育活動に御理解・御協力をいただきありがとうございます。『かがやき』では、対話を通した「ふりかえり」を行っています。前回立てた目標を実行できたか確認し、目標どおりできたかできばえをふりかえり、できたことを認め、意欲を高められるような声掛けを心がけています。

ある日その生徒のクラスの授業を見に行くと、粘り強く取り組む姿がありました。後日かがやきの授業で「あの日粘り強く取り組めたのはなぜだろう？」と考えてもらった結果、「前日や直前に楽しく、かつ、自分の世界に入れる活動があると次の日に頑張れるのかもしれない。」と気付けたようです。

行動をふりかえる時に、『できなかった』ことについて自分が行きがちですが、『できたこと』を褒める、認める、気付かせることが大切です。また、できたときには「具体的に褒める」「努力を褒める」と共に、「うまくいった要因」を考えることが大切です。これはセルフモニタリング(客観的に自分の行いを評価すること)や自己強化に大変有効な支援です。

生徒のみんなへ

～1学期の取り組みをふりかえろう～

1学期の授業も残すところ2週間となりました。約2か月『かがやき』で授業を受けて、何かできるようになったことはありますか。そしてこれからの目標は何ですか。

『かがやき』では、一人一人学ぶことは違います。なにより、学びのスピードが違います。人と比べず、自分自身を見てほしい。今自分が助けを借りずにできることは何か、助けがあればできることは何か、今の自分を知りましょう。そして、なりたい自分を想像しましょう。『かがやき』の先生と目標を共有しましょう。1学期の残りのかがやきの授業で、考えてみてください。

※1学期の『かがやき』の授業は7月16日(金)で終わりです。2学期は9月7日(火)から開始します。

ほかひと
他の人はできること

なのにな

がっき
2学期にはこれが

できるようになりたいな

じぶん
自分でできるようになったこと

はなにかな

せんせい いっしょ
これはまだ先生と一緒に

べんきょう
勉強したいな